

調布市次世代育成支援行動計画 「調布っ子すこやかプラン」

—平成23年度実施状況—



《調布市子育て応援シンボルマーク》

～未来にはばたくすべての子どものために～

～すべての子育て家庭のために～

調布市子ども生活部子ども政策課

(1) 相談・情報提供

- 子どもや子育てに関する不安や心配ごとの相談や行政サービスの問い合わせなどを調布市子ども家庭支援センターすこやか、市役所内子育て支援課の窓口で専門員が受け付けています。また、児童館における「子育てひろば」、保育所、保健センターなど身近な場所で気軽に相談ができます。
- 保健センターでは、年齢に応じて「うんどう・こころ・ことば」の発達や食事の相談、歯科矯正相談などを受け付けています。調布市子ども家庭支援センターすこやかでは、小児科医による相談会を開いています。また調布市子ども発達センターでは、発達に関することを気軽に専門家に相談できます。
- 教育相談所では、子どもの教育に関する悩みや心配ごとについて相談を受け、支援を行います。就学相談では、教育相談所と調布市子ども発達センターが連携します。
- 教育支援コーディネーター室にスクールソーシャルワーカーを配置し、発達障害、いじめ、不登校、虐待など、家庭や学校における様々な問題に取り組んでいます。
- 「元気に育て!!調布っ子」、「ちょうふの教育」など子育てに関する広報誌を発行し、「赤ちゃんおでかけ安心まっぴ〜授乳・おむつ交換できるところ〜」など子育てに役立つパンフレットを配布します。また保健・医療関係の情報提供をします。

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管 ()は平成24年度組織改正後の所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
子育て相談	○	○	総合相談と子育て支援ネットワーク	15,100件		継続	21,381件		継続	すこやか
	○	○	子育て支援サービス相談員	2人		拡充	3人		縮小	子育て支援課 (子ども家庭課)
	○	○	子育てひろば事業(相談)	延べ1,374件		継続	延べ1,115件		継続	児童青少年課
	○	○	民生児童委員による相談活動	相談支援件数2,902件 関係機関との連絡調整回数 8,905回		継続	相談支援件数3,146件 関係機関との連絡調整回数 9,477回		継続	福祉総務課
	○	○	保育所での保育士等による育児相談	408件		継続	377件		継続	保育課 (子ども政策課)
健康相談・発達相談	○	○	こどもの相談室(うんどう)	1~4人	10回 延べ33人	継続	1~4人	10回 延べ37人	継続	健康推進課
	○	○	こどもの相談室(こころ)	1~4人	93回 延べ238人	継続	1~4人	96回 延べ253人	継続	健康推進課
	○	○	こどもの相談室(ことば)	1~3人	62回 延べ172人	継続	1~3人	66回 延べ174人	継続	健康推進課
	○	○	こどもの相談室(ことばのあそび教室・概ね2歳)	3回 107人		継続	3回 78人		継続	健康推進課
	○	○	こどもの相談室グループ(どんぐり・概ね1~3歳)	10~30人	21回 延べ452人	継続	10~30人	23回 延べ510人	継続	健康推進課
	○	○	こどもの相談室グループ(くるみ・概ね3~4歳)	10~30人	20回 延べ394人	継続	10~30人	22回 延べ422人	継続	健康推進課
	○	○	療育グループ(ハンビ)	40回 延べ126人		継続	40回 延べ176人		継続	健康推進課・ 子ども発達センター
			食事何でも相談室	20回 45件		継続	20回 60件		継続	健康推進課
			保健指導(保健師による電話相談・面接相談・訪問指導)	電話:延べ2,130人 面接:延べ 557人 訪問:延べ 969人		継続	電話:延べ3,268人 面接:延べ 889人 訪問:延べ 1,067人		継続	健康推進課

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の 予定	平成23年度の状況		平成24年度の 予定	所管 ()は平成24 年度組織改正後の 所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
健康 相談・ 発達 相談			歯科矯正相談	年6回 延べ18人	継続	年6回 延べ18人	継続	健康推進課		
	○	○	広場のお医者さん	4回	継続	4回	継続	すこやか		
	○	○	発達に関する相談	288人	継続	413人	継続	子ども発達センター		
	○	○	発達に関する研修・講演会 等による普及啓発事業 (就学等相談事業を含む)	24回 延べ680人	継続	31回 延べ697人	継続	子ども発達センター		
教育 相談	○	○	来所相談	来所相談 429件	継続	来所相談 438件	継続	教育相談所		
	○	○	ソーシャルワーカー相談	ソーシャルワーカー相談 67件	継続	ソーシャルワーカー相談 87件	継続	教育相談所		
	○	○	電話・ファックス相談	電話相談 340件	継続	電話相談 255件	継続	教育相談所		
			就学相談	就学相談 166件	継続	就学相談 195件	継続	教育相談所		
			就学等相談に関する啓発事 業 (子ども発達センターと教 育相談所・児童青少年課等 との連携事業)	2回 延べ52人	継続	2回 延べ71人	継続	子ども発達センター		
学校 支援	○	○	教育支援コーディネーター 室の運営	問合せ件数1,275件	継続	問合せ件数1,332件	継続	指導室		
			☆ 学校緊急支援体制の整備	検討・準備	継続	学校緊急支援 2件	継続	教育相談所 ・指導室		
情報 提供				教育広報「ちょうふの教育」 年2回発行 調布市HPへ掲載	継続	教育広報「ちょうふの教育」 年2回発行 調布市HPへ掲載	継続	教育総務課		
	○	○	広報活動の充実	子育て支援情報ホームページ への掲載 「いじめや虐待のないまち宣 言」のPR事業として、ごみ収 集車に小学生の絵を貼る (H22.11.3 ごみ収集車の出 発式を実施)	継続	子育て支援情報ホームページ への掲載 「いじめや虐待のないまち宣 言」のPR事業として、ごみ収 集車に小学生の絵を貼る (H23.11.3 ごみ収集車の出 発式を実施)	継続	子育て支援課 (子ども政策 課)		
			『元気に育て調布っ子』の 発行	10,000部	継続	10,000部	継続	子育て支援課 (子ども政策 課)		
	○	○	教育相談(たより・しおりの 配布)	延べ68,200部 4回/年	継続	延べ69,000部 4回/年	継続	教育相談所		
			赤ちゃんおでかけ安心まっ ぷ	17か所の民間施設と32か所 の公共施設のおむつ交換でき る場所や授乳場所を掲載	継続	18か所の民間施設と31か所 の公共施設のおむつ交換でき る場所や授乳場所を掲載	継続	子育て支援課 (子ども政策 課)		
			調布市健康ガイドの発行	3月に全戸配布	継続	3月に全戸配布	継続	健康推進課		
		調布市の身近なお医者さん 歯医者さん薬屋さんの発行	中止	中止	中止	中止	健康推進課			

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管 ()は平成24年度組織改正後の所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
情報提供			母子保健・福祉のサービスガイドの発行	母子健康手帳発行時に同時発行		継続	母子健康手帳発行時に同時発行		継続	健康推進課
	○	○	養育家庭（ほっとファミリー）制度の広報	説明会1回 広報は随時		継続	説明会1回 広報は随時		継続	すこやか
	○	○	個人記録票 i-ファイルの広報	—		継続	広報は随時		継続	子ども発達センター
	○	○	緊急一時養護事業・リフレッシュ支援事業	—		新規	—		新規（事業名変更）	子ども発達センター

(2) 健康・医療

- 出産・子育てに関する知識を深めて子どもがいる生活を楽しめるよう、産前には「もうすぐママ・パパ教室」や「両親学級」など、乳児期の子どもを持つ保護者には「わくわく教室」を開催します。虫歯予防や栄養など健康教育講座も実施します。
- 子育て家庭の健康増進のため、妊産婦及び乳幼児の健康診査事業を実施します。
- 妊産婦や新生児を訪問し、各家庭生活環境に応じた支援を行います。また、医療機関などと連携をとり、夜間・休日診療事業や予防接種事業を行い、子どもが健やかに育ち、家族も健康を確保できる体制を整備します。
- 心身の変化の著しい学齢期から青年期にかけて、保健師などが学校等と連携し、アルコール・たばこ・薬物・性の問題を取り上げて「思春期教育」を実施します。

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管 ()は平成24年度組織改正後の所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
健康学習			もうすぐママ・パパ教室事業	35回 延べ913人		継続	36回 延べ965人		継続	健康推進課
			両親学級	16回 延べ916人		継続	17回 延べ1,001人		継続	健康推進課
	○	○	わくわく育児教室（赤ちゃんステップアップ編・赤ちゃん卒業編）	わくわく育児教室（祝赤ちゃん卒業編） 11回 延べ292組		継続	わくわく育児教室（祝赤ちゃん卒業編） 12回 延べ296組		継続	健康推進課
				わくわく育児教室（赤ちゃんステップアップ編） 11回 延べ371組			わくわく育児教室（赤ちゃんステップアップ編） 12回 延べ416組			
			子育てひろば健康講座	22回 延べ790人		継続	30回 延べ1,011人		継続	児童青少年課・健康推進課
			こども歯科相談室	2歳児歯科健診 23回 延べ764人		継続	2歳児歯科健診 24回 延べ713人		継続	健康推進課
				2歳6か月児歯科健診 24回 延べ656人		継続	2歳6か月児歯科健診 24回 延べ602人		継続	
		3歳6か月児歯科健診 4歳児歯科健診 24回 延べ536人		継続	3歳6か月児歯科健診 4歳児歯科健診 24回 延べ467人		継続			

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管 ()は平成24年度組織改正後の所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
健康学習			こども歯科相談室	5歳児歯科健診 6歳児歯科健診 6回 延べ156人		継続	5歳児歯科健診 6歳児歯科健診 6回 延べ119人		継続	健康推進課
			生涯学習出前講座（「みんなで支える調布の子育て」）	28人	2回	継続	0人	0回	継続	健康推進課
			生涯学習出前講座（「子育てを応援します」）	0人	0回	継続	0人	0回	継続	健康推進課
			準備はいい？もうすぐ1年生講座（6歳児対象・幼稚園にて実施）	7日 延べ255人		継続	7日 延べ193人		継続	健康推進課
			食育推進基本計画の推進	食育講演会1回 171人、食育セミナー1回 35人、ばくばくメニュー自慢（アイディアレシピの募集）1回 普及啓発：食育コラム（市報・HP）、ポスター掲示、食育のぼり旗の設置（市内70か所）、市内保育園・小中学校・児童館への共通食育媒体の配布、環境フェア、消費者まつりでのPR 体制の整備：調布市民健康づくりプラン推進連絡会 3回		継続	食育講演会1回 155人、食育セミナー1回 36人、ばくばくメニュー自慢（アイディアレシピの募集）1回 普及啓発：食育コラム（市報・HP）、ポスター掲示、食育のぼり旗の設置（市内70か所）、市内保育園・小中学校・児童館への共通食育媒体の配布、環境フェア、消費者まつりでのPR 体制の整備：調布市民健康づくりプラン推進連絡会 3回		継続	健康推進課
健康診査			妊婦健康診査	個別 受診者数21,635人		継続	個別 受診者数21,029人		継続	健康推進課
			妊婦歯科健康診査	個別 受診者数683人		継続	個別 受診者数701人		継続	健康推進課
			産婦健康診査	36回 受診者数1,994人		継続	36回 受診者数1,924人		継続	健康推進課
			乳幼児健康診査	(集団) 5,764人 (個別) 3,726人	(集団)108回	継続	(集団) 5,717人 (個別) 3,608人	(集団)108回	継続	健康推進課
			乳幼児経過観察健康診査	12回 受診90人		継続	12回 受診84人		継続	健康推進課
			乳幼児発達健康診査	11回 受診87人		継続	12回 受診104人		継続	健康推進課・子ども発達センター
			乳幼児精密健康診査	受診票発行200件		継続	受診票発行218件		継続	健康推進課
子どもと家族の健康の確保	○	○	こんにちは赤ちゃん訪問（新生児訪問指導・未熟児訪問指導）	こんにちは赤ちゃん訪問指導 延べ1,993件		継続	こんにちは赤ちゃん訪問指導 延べ1,901件		継続	健康推進課
				未熟児訪問指導事業 延べ52件		継続	未熟児訪問指導事業 延べ46件		継続	
	○	○	妊産婦訪問指導	延べ2,018件		継続	延べ1,971件		継続	健康推進課
	○	○	保健指導（乳幼児健診当日の保育相談）	(集団)108回 延べ1,160人		継続	(集団)108回 延べ527人		継続	健康推進課

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
子どもと家族の健康の確保	○	○	母子健康手帳の交付（調布市文化会館たづくり西館保健センター内）	延べ2,137件		継続	延べ2,096件		継続	健康推進課
	○	○	父親ハンドブックの交付（調布市文化会館たづくり西館保健センター内）	産後うつ予防のパンフレットを加えて、母子健康手帳を発行時配布		継続	産後うつ予防のパンフレットを加えて、母子健康手帳を発行時配布		継続	健康推進課
			小児初期救急平日準夜間診療	4.1人/日	242日 受診者 996人	継続	3.8人/日	244日 受診者 916人	継続	健康推進課
			休日診療（小児科）	71日 受診3,135人		継続	71日 受診3,203人		継続	健康推進課
			休日夜間診療（小児科）	122日 受診494人		継続	122日 受診426人		継続	健康推進課
			休日歯科診療	71日 受診393人		継続	71日 受診422人		継続	健康推進課
			かかりつけ医推進	案内、広報		継続	案内、広報		継続	健康推進課
			結核予防（BCG）	36回 延べ2,007人		継続	36回 延べ1,944人		継続	健康推進課
			定期予防接種	7種類 随時 延べ27,251人		継続	7種類 随時 延べ29,978人		継続	健康推進課
			不妊対策治療助成	案内、広報		継続	案内、広報		継続	健康推進課
思春期強化保健と健推対策	○	○	性教育の推進	エイズ予防月間にSTD、HIVのパンフレット配布		継続	エイズ予防月間にSTD、HIVのパンフレット配布		継続	健康推進課
	○	○	薬物乱用防止教室の開催	1回 66人		継続	2回 約130人		継続	総合防災安全課

(3) 子育て家庭の支援

- 児童館や調布市子ども家庭支援センターすこやかでは、親子の交流・情報交換の場を提供します。公民館では「家庭教育講座」を開催します。男女共同参画の意識を高める講演会や講座は、内容の見直しを行いながら開催していきます。また市内公立小中学校PTA主催「家庭教育セミナー」を助成し、社会教育情報誌を発行します。
- 保育園待機児童解消に向けた保育所定員の拡大のほか、認可保育所や認証保育所の新設、家庭福祉員（保育ママ）の増員を行います。また、認証保育所等の認可外保育施設に子どもを預けている保護者の所得の応じて保育料の助成を行います。短期間や短時間の一時預かり保育や、保育所における延長保育のほか、病児・病後児保育も行います。
- 学童クラブの待機児童「0（ゼロ）」を継続します。また、学童クラブの運営を充実します。
- 産前・産後の家庭や障害児のいる家庭等への手助けを行います。さらに子育て家庭の経済的負担を軽減するため、各種助成制度を実施しています。また就労を希望する方のために、セミナーを通して知識の啓発や、就労相談の場を提供しています。

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管 ()は平成24年度組織改正後の所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
交交流育事業の啓発・充実	○	○	子育てひろば（啓発）	3,632回 延べ102,874人		継続	3,644回 延べ101,390人		継続	児童青少年課
	○	○	乳幼児交流	4,604組 延べ9,348人		継続	4,502組 延べ9,268人		継続	すこやか

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管 ()は平成24年度組織改正後の所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
子育ての啓発・交流事業の充実	○	○	パパひろば	8回 延べ224人	継続	8回 延べ293人	継続	すこやか		
	○	○	教育講座・家庭教育講座	40回 延べ744人	継続	43回 延べ678人	継続	公民館		
	○	○	エンゼル大学（子育て講座）	8回 延べ137人	継続	10回 のべ235人	継続	すこやか		
	○		男女共同参画推進のための講座 「私と子どもと世の中と」	I：6回，II：9回 延べ245人	事業名・内容の見直し	—	—	男女共同参画推進課		
			男女共同参画推進のための講座・講演会（子育て中の市民対象） ※今回から掲載開始	講演会1回（89人），講座延べ5回（単発2講座，全3回1講座）	継続	講演会2回（延べ173人），講座延べ7回（単発，全2回，全4回各1講座）	継続	男女共同参画推進課		
			家庭教育セミナー	18回 延べ1,014人	継続	16回 延べ894人	継続	社会教育課		
			社会教育情報紙コラボの発行	24,700部×5回発行	継続	24,200部×5回発行	継続	社会教育課		
			一般事業主行動計画策定事業所の表彰	—	見直し	—	—	子育て支援課（子ども政策課）		
様々な保育サービスの充実			保育園の新設	（認可保育所）2園，定員127人増加 （保育室から東京都認証保育所へ移行）1施設	継続	（認可保育所）1園 ※平成24年度開設準備 （東京都認証保育所）1園 ※11月開設 （家庭福祉員）2園 ※9月開設1園，平成24年度開設準備1園 定員117人増加	継続	保育課（子ども政策課）		
			民間保育園への助成	18園	継続	19園	継続	保育課（子ども政策課）		
			東京都認証保育所制度	14施設 延べ4,521人	継続	16施設 延べ5,810人	継続	保育課（子ども政策課）		
			家庭福祉員（保育ママ）制度	8施設 延べ309人	継続	8施設（22年度末に1施設廃園，9月に1施設開園） 延べ318人	継続	保育課（子ども政策課）		
			保育室制度	1施設 延べ133人	廃止	—	—	保育課（子ども政策課）		
			ベビーシッター等利用料助成	56世帯 延べ65人	継続	57世帯 延べ83人	継続	子育て支援課（子ども政策課）		
			一時預かり事業	9園 6,921人	継続	9園 7,258人	継続	保育課（子ども政策課）		
	○	○	すこやか保育	489人	継続	413人	継続	すこやか		

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管 ()は平成24年度組織改正後の所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
様々な保育サービスの充実	○	○	ショートステイ	1,530人		継続	1,793人		継続	すこやか
	○	○		-		新規	-		緊急一時養護事業・リフレッシュ支援事業(再掲)として実施	子ども発達センター
			延長保育	30園 延べ11,848人		継続	31園 延べ12,342人		継続	保育課 (子ども政策課)
			トワイライトステイ	2,843人		継続	2,887人		継続	すこやか
			◎ 病児・病後児保育(乳幼児健康支援一時預かり事業)	1施設, 延べ586人 (実施施設1か所・増設準備平成23年度開設)		拡充	2施設, 延べ841人		継続	保育課 (子ども政策課)
			◎ 産休明け保育	22園		継続	23園		継続	保育課 (子ども政策課)
			年末保育	6園 延べ62人		継続	5園 延べ60人		継続	保育課 (子ども政策課)
学童クラブの充実			学童クラブの充実 ※他事業との整合性を図るため、平成23年度から基準日を変更した。	1,370人 (4月1日現在)		拡充	1,244人※ (平成24年3月31日現在)		継続	児童青少年課
			学童クラブの整備	3か所 (開設2か所 整備1か所)		拡充	3か所 (開設2か所 工事設計1か所)		拡充	児童青少年課
家庭支援	○	○	産前・産後支援ヘルパー	延べ948件 述べ2,502時間		継続	延べ699件 述べ1,786時間		継続	すこやか
	○	○	ファミリー・サポート・センター	活動件数 延べ8,611件 会員数1,319人		継続	活動件数 延べ8,630件 会員数1,262人		継続	すこやか
			短期入所	117人 4,392日		継続	125人 4,477日		継続	障害福祉課
			障害福祉サービス 児童デイサービス	72人 6,893日 ※平成22年度より子ども発達センターにて児童デイサービスを開始したことによる人数増		継続	134人 11,134日		新制度へ移行	障害福祉課
			居宅介護	203人 19,900.5時間		継続	217人 20,283.0時間		継続	障害福祉課
			重度訪問介護	29人 65,761.0時間		継続	40人 96,944.5時間		継続	障害福祉課
			行動援護	33人 5,397.0時間		継続	40人 6,134.0時間		継続	障害福祉課
			移動支援	159人 15,382時間		継続	174人 14,741時間		継続	障害福祉課
		日中一時支援	94人 3,226日		継続	104人 3,472日		継続	障害福祉課	

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管 ()は平成24年度組織改正後の所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
家庭支援	○	○	妊産婦・乳幼児(1か月検診)保健指導事業	発行 6件 利用 5件	継続	発行 6件 利用 0件	継続	健康推進課		
			養育医療の給付	47件	継続	41件	継続	健康推進課		
			小児慢性疾患医療費助成	162件	継続	157件	継続	健康推進課		
			母子栄養食品支給	交付19件, 利用5件	継続	交付17件, 利用14件	継続	健康推進課		
			入院助産	4件	継続	3件	継続	子育て支援課 (子ども家庭課)		
			乳幼児医療費助成	対象児童数13,236人 (3月31日現在)	継続	対象児童数13,186人 (3月31日現在)	継続	子育て支援課 (子ども家庭課)		
			義務教育就学児医療費助成	対象児童数8,847人 (3月31日現在)	継続	対象児童数9,142人 (3月31日現在)	継続	子育て支援課 (子ども家庭課)		
			子ども手当	13,000/月 延べ児童数266,352人	継続	9月分まで13,000/月 (延べ児童数214,181人) 10月分から15,000/月 (延べ児童数27,145人) 10月分から10,000/月 (延べ児童数79,326人)	継続	子育て支援課 (子ども家庭課)		
			3人乗り自転車購入費助成	191世帯	継続	219世帯	終了	子育て支援課 (子ども政策課)		
			認証保育所等保育料助成	560人	継続	617人	継続	保育課 (子ども政策課)		
			保護者負担軽減事業費補助金(幼稚園)	3,480人	継続	3,529人	継続	保育課 (子ども政策課)		
			幼稚園就園奨励費補助金	1,856人	継続	1,885人	継続	保育課 (子ども政策課)		
			私立小中学校児童・生徒保護者補助金交付事業	総数756人 計6回	継続	総数652人 計5回	継続	総務課		
			就学援助費(公立小・中学校)	支給児童・生徒数 延べ2,191人	継続	支給児童・生徒数 延べ2,086人	継続	学務課		
	○	○	就労セミナー	参加者 延べ1,908人	継続	参加者 延べ2,016人	継続	産業振興課		
○	○	調布国領しごと情報広場	相談員が就労に関する相談や情報提供を行った。また、就労問題にかかわる生活関連情報の提供や相談にも応じた。	継続	相談員が就労に関する相談や情報提供を行った。また、就労問題にかかわる生活関連情報の提供や相談にも応じた。	継続	産業振興課			

(4) 子どもの社会活動支援

- 青少年の健全育成を図るとともに、地域で活躍できるリーダーを養成し、子どもが社会参加できる機会を提供します。「ジュニアサブ（小学生対象）・ジュニア（中学生対象）・シニア（高校生対象）リーダー講習会」、「調布っ子夢会議」などを実施し、子ども自身の実行力を高めます。
- 放課後遊び場対策事業（ユーフォー）のほか学校施設の開放、また児童館、青少年ステーション（CAPS）、青少年交流館など子どもが楽しめる場所の運営と交流イベントを開催します。また、地域の子どもと障害児がふれあう機会を提供します。
- 野外活動や自然体験、スポーツ活動、芸術文化の振興、読書活動の推進など、地元・地域の特色を生かしながら子どもの心の土壌となるような活動を行います。

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管 ()は平成24年度組織改正後の所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
子どもの社会参加支援			ジュニア・シニアリーダー講習会	ジュニア受講生 61人 シニア受講生 34人	ジュニア11回 シニア11回	継続	ジュニア受講生 50人 シニア受講生 31人	ジュニア12回 シニア12回	継続	社会教育課
			調布っ子夢会議の開催	27人	1回	継続	24人	1回	事業内容の見直し	社会教育課
遊び場・交流の場づくり	○	○	ユーフォー	延べ3,146日 延べ84,918人		2校新設	延べ3,450日 延べ80,643人		3校新設	社会教育課
			学校施設開放の充実	延べ3,146日 延べ84,918人		継続	延べ6,688日 延べ198,669人		継続	社会教育課
			児童館	各館事業延べ1,711回 延べ44,406人 ※児童館（2箇所）で改修工事を行ったため、人数減		継続	各館事業延べ1,951回 延べ45,754人		継続	児童青少年課
			ウルトラキャンプ	71人	1回 (2泊3日)	継続	65人	1回 (3泊4日)	継続	児童青少年課
			児童青少年フェスティバル	2回 延べ5,154人		継続	2回 延べ8,067人		継続	児童青少年課
			サッカー大会 (平成22年度まで「児童館対抗フットサル大会」)	(31チーム) 317人	1回	継続	(43チーム) 411人	1回	継続	児童青少年課
			バトミントン大会	—		廃止	—		—	児童青少年課
			オセロ大会	50人	1回	継続	60人	1回	継続	児童青少年課
			ドッジボール大会	(19チーム) 294人	1回	継続	(20チーム) 290人	1回	継続	児童青少年課
			青少年ステーション(CAPS)	延べ33,271人		継続	延べ31,589人		継続	児童青少年課
	○	○	青少年交流館の運営	延べ44団体 延べ6,301人		継続	延べ54団体 延べ7,114人		継続	社会教育課
	○	○	公民館青少年対象事業	46回 延べ975人		継続	52回 延べ831人		継続	公民館
	○	○	地域の子どもと障害児がふれあう機会の充実	20人	1回	継続	子どもの集い (上石原保育園) 20人	1回	継続	子ども発達センター

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管 ()は平成24年度組織改正後の所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
遊び場・交流の場づくり			「遊ing」等、心身に障害のある児童・生徒の社会活動・体験の充実	遊ing 14人 9回		継続	遊ing 12人 10回		継続	社会教育課
				のびのび 28人 21回			継続	のびのび 23人 21回		
文化・スポーツ活動の支援			野外活動の推進	117件		継続		116件		継続
			ハヶ岳少年自然の家の運営	延べ1,342件 11,534人		継続	延べ1,103件 13,276人		継続	社会教育課
			レクリエーション指導者養成講習会	受講者28人	7回	継続	受講者73人	7回	継続	社会教育課
	○	○	調布市青少年健全育成地区親善ソフトボール大会(いじめ・虐待防止の横断幕の掲示)	478人		継続	464人		継続	児童青少年課
			スポーツ施設の整備	(1) 武蔵野の森公園西町野球場(仮称)整備工事 (2) 調布基地跡地運動広場A4・A5・A6防球ネットほか設置工事 (3) 市民野球場バックネット天井防球ネットほか設置工事 (4) 市民プール管理棟外壁改修ほか工事 (5) 総合体育館改修工事(ラウンジ床改修, 外灯改修, 外壁改修, 手すり設置ほか改修) (6) 大町スポーツ施設改修ほか工事(大運動場防球ネット設置, 多目的室ほか改修) (7) 深大寺テニスコート改修工事	(1)調布基地跡地E1・E3・A4改修工事 (2)総合体育館プールトップライトほか改修工事 (3)西調布体育館床改修工事 (4)西町サッカー場更衣室設置工事	(1) 市民プールろ過循環配管改修工事及び水槽防水改修ほか工事 (2) 調布基地跡地運動広場E1・E3・A4グラウンド整備工事及び給排水設備改修工事 (3) 総合体育館監視カメラ装置改修工事及びドライエリア改修ほか工事 (4) 西調布体育館A体育室床改修工事 (5) 大町スポーツ施設テレビ電波障害撤去ほか工事 (6) 西町サッカー場更衣室設置工事	(1) 市民プール50mろ過循環装置設備改修工事及び空調設備改修工事 (2) 総合体育館非常用蓄電池設備改修工事, 駐車場改修工事, 大体育室吊設備改修工事, プールろ過装置改修工事及び非常用アルミサッシ改修工事 (3) 市民野球場天井ネット改修工事	スポーツ振興課		
		スポーツ教室(小・中学生スポーツセミナー)	152回 延べ2,745人 ※今回修正あり		継続	119回 延べ2,298人		継続	スポーツ振興課	
		スポーツ講習会 ※今回から上記事業と分けて掲載	指導員の派遣 5件	スポーツ医科学サポート 1回	継続	指導員の派遣 1件	スポーツ医科学サポート 1回	継続	スポーツ振興課	
		スポーツ大会(市民体育祭, フットサル大会, 市民駅伝) ※今回から各大会名記載	延べ13,263人 ※今回修正あり		継続	延べ13,546人		継続	スポーツ振興課	

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管 ()は平成24年度組織改正後の所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
文化・スポーツ活動の支援			FC東京との連携	14回 延べ292人 ※今回修正あり		継続	12回 延べ496人		継続	スポーツ振興課
			総合型地域スポーツクラブの育成支援	子ども会員 413人	1クラブ	継続	子ども会員 413人	1クラブ	継続	スポーツ振興課
			市民スポーツまつりの開催 (平成22年度まで「スタジアム」として掲載)	15,000人	1回	継続	15,000人	1回	継続	スポーツ振興課
			ニュースポーツを通じた大会・教室等	39回 延べ1,340人		継続	38回 延べ1,547人		継続	スポーツ振興課
			小・中学生フリーパスでのスポーツ施設の利用	8,270人		継続	7,574人		継続	スポーツ振興課
			大学・民間体育施設の活用 ※対象者の大部分が大人であるため、今回から数値掲載しないこととした	—		—	—		—	スポーツ振興課
			郷土資料の展示	開館299日 延べ13,541人		継続	開館310日 延べ14,926人		継続	郷土博物館
			子どもはくぶつかんの実施	5回 延べ89人		継続	5回 延べ130人		継続	郷土博物館
			学校教育への協力(縄文土器づくり指導等)	44回 延べ2,716人		継続	41回 延べ2,509人		継続	郷土博物館
			祭ばやし保存大会の運営	参加チーム 大人10チーム 子ども4チーム 大会来場者数 500人		継続	参加チーム 大人10チーム 子ども4チーム 大会来場者数 630人		継続	郷土博物館
			武者小路実篤を核とした特色ある事業	15回, 延べ185人 (子ども参加者数)		継続	23回, 延べ128人 (子ども参加者数)		継続	実篤記念館
			展示活動	開館308日 (特別展2回, 企画展6回) 来館者10,575人 (うち, 子ども724人)		継続	開館299日 (特別展2回, 企画展6回) 来館者9,098人 (うち, 子ども782人)		継続	実篤記念館
			移動展	—		隔年実施	開館28日 来館者1,701人 (子どもの内訳未測定)		隔年実施 (次回は25年度)	実篤記念館
			「ともだちー調布市の子ども の詩・作文」発行	—		隔年実施	—		未定	実篤記念館

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管 ()は平成24年度組織改正後の所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
文化・スポーツ活動の支援			音楽・芝居小屋のあるまちづくり	○アンサンブル演劇(星の王子さま):観客数916人 10回 ○「パフォーマンススキップ・トーキョー in せんがわ劇場」:参加者数19人 観客数110人 9回 ○サンデーマティネコンサート:観客数2,284人 22回 ○JAZZ ARTせんがわ(子どものための声あそび):観客数95人 1回 ○落語入門ワークショップ:参加者数10人 観客数273人 6回 ○人形演劇祭(ファミリー向け公演)・かかし座:観客数123人・れもん座:観客数65人・トロッコ:観客数51人	継続	○アンサンブル演劇(クリスマス・キャロル):観客数824人 公演回数9回 ○イラストコンクール 応募20点 ○「パフォーマンススキップ・トーキョー in せんがわ劇場」:参加者数32人 観客数175人 ワークショップ・公演回数10回 ○サンデーマティネコンサート:観客数2,286人 公演回数21回 ○ファミリー音楽プログラム:観客数428人 公演回数5回 ○JAZZ ARTせんがわ(子どものための声あそび):観客数81人 公演回数1回 ○伝統芸能(落語)ワークショップ:参加者数4人 観客数142人 ワークショップ・公演回数6回 ○人形演劇祭(ファミリー向け公演):観客数59人 公演回数1回 ○エントランス企画(紙芝居):観客数122人 上演回数5回	継続	継続	文化振興課【せんがわ劇場】	
			調布こどもエコクラブ事業	会員50人	6回	継続	会員32人	4回	継続	環境政策課
			調布市多摩川自然情報館の運営	開館340日 延べ5,633人		継続	開館359日 延べ9,172人		継続	環境政策課
			「子どものための調布のむかしばなし」の発行	頒布55冊		継続	頒布29冊		継続	図書館
			「調布市子ども読書活動推進計画」策定に関する取組	策定済		継続	「第2次調布市子ども読書活動推進計画」策定に関する取組		継続	図書館
			図書館の資料整備(中央図書館児童書)	蔵書129,219冊 貸出183,280冊		継続	蔵書129,137冊 貸出169,206冊		継続	図書館(中央図書館)
			図書館の資料展示(中央図書館)	ガラスケース展示 8回 子ども室の入り口展示 6回 ボックス展示 3回 ミニ展示 18回 4階正面展示 1回		継続	ガラスケース展示 7回 子ども室の入り口展示 4回 ボックス展示 2回 ミニ展示 13回 4階正面展示 6回		継続	図書館(中央図書館)
			図書館分館の資料整備(分館児童書)	蔵書133,875 貸出438,085		継続	蔵書133,571 貸出440,612		継続	図書館(分館)
			図書館分館の資料展示(分館)	各分館での関連資料を展示		継続	各分館での関連資料を展示		継続	図書館(分館)
			ハンディキャップサービスの充実	布の絵本(蔵書210冊・貸出267冊) マルチメディアDAISY(蔵書33タイトル・貸出12タイトル) 布の絵本展示会(2日間)		継続	布の絵本(蔵書247冊・貸出227冊) マルチメディアDAISY(蔵書34タイトル・貸出9タイトル) 布の絵本展示会(2日間) 産前産後の宅配(利用者4人)		継続	図書館

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管 ()は平成24年度組織改正後の所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
文化・スポーツ活動の支援			ブックスタート	配付数1,800組		継続	配布数 1,100部		継続	図書館
			絵本の読み聞かせ講座	3回 延べ55人		継続	3回 延べ67人		継続	図書館
			おはなし会	589回 延べ5,468人		継続	583回 延べ5,739人		継続	図書館
			子どものための刊行物発行	頒布数 「このほんよんで!」 29冊 「このほんよんで!第2版」 521冊 「このほんよんで!追録版」 32冊 「小学生にすすめる本」 140冊		継続	頒布数 「このほんよんで!第2版」 450冊 「このほんよんで!追録版」 11冊 「小学生にすすめる本」 111冊		継続	図書館
			総合開放運営連絡会の運営	委員40人	3回	継続	委員40人	3回	継続	社会教育課
			広域連携活動 (子ども体験塾)	1回 参加者772人		継続	1回 参加者1,427人		継続	社会教育課
			地域を見守るみんなの目	ポスター100枚 ステッカー1,800枚		継続	ポスター100枚 ステッカー1,800枚		継続	児童青少年課
			スポーツ祭東京2013調布市開催競技普及・啓発事業	—		—	—		新規	国体推進室

(5) 学校教育

- 小学校における少人数指導、学校ボランティアや協力員による教育活動を支援します。進学がスムーズになるよう幼稚園、保育園、小学校の連携、小・中学校の連携を強化します。客観的な学校評価を行うことで学校運営の向上を図るとともに、中学校の学校選択制を実施します。また学校図書館機能を充実します。
- いじめ、虐待、不登校など学校に関わる様々な心の問題の解決に向けて、スクールカウンセラーを配置し、メンタルフレンドの派遣、適応指導教室や通級指導学級などを実施します。また不登校の現状調査を実施し、行政としての対応策を検討していきます。
- 小・中学校では、八ヶ岳少年自然の家での移動教室、臨海学校、スキー教室など自然の中での体験活動を行います。職場体験学習や高齢者とのふれあい給食など社会との接点や人との関わりを通じた学びの機会を提供します。

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管 ()は平成24年度組織改正後の所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
教育活動の充実			新学習指導要領による新しい教育課程にかかわる取組	小学校新学習指導要領移行期の内容を踏まえ、完全実施に向けて継続して実施		継続	小学校新学習指導要領全面实施、中学校新学習指導要領移行期の内容を踏まえ、完全実施に向けて継続して実施		継続	指導室
			◎ ステップアップワークの作成と活用の工夫	小学校7校で国語を試行実施。中学校1・2年生で数学を実施。また、中学校2校の3年生に数学を試行実施		継続	小学校全校・全学年で国語と算数を実施し、中学校全校・全学年で数学を実施		継続	指導室
			少人数指導講師の配置	小学校全20校に配置		継続	小学校全20校に配置		継続	指導室

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管 ()は平成24年度組織改正後の所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
教育活動の充実			学校図書館の活用	年間貸出総冊数 (児童・生徒利用) 587,194冊		継続	年間貸出総冊数 (児童・生徒利用) 609,343冊		継続	指導室
			特色のある教育活動の推進	小・中学校全校		継続	小・中学校全校		継続	指導室
			学校ボランティア・協力員の活用	小・中学校全校		継続	小・中学校全校		継続	指導室
			中学校学校選択制の実施	平成23年度新入学者対象選択希望票提出者(当初)203人		継続	平成24年度新入学者対象選択希望票提出者(当初)194人		継続	学務課
	○	○	幼保小連携検討会議の実施	年間4回開催		継続	年間4回開催		継続	保育課(子ども政策課)・指導室
	○	○	小中連携推進協議会	中学校区毎に開催		継続	中学校区ごとに開催		継続	指導室
			学校給食の実施	1日の食数(教職員含む) 小学校 10,715食 中学校 3,918食 (中学校生徒の給食申込率平均97.4%)		継続	1日の食数(教職員含む) 小学校 10,798食 中学校 4,064食 (中学校生徒の給食申込率平均97.6%)		継続	学務課
		食育の推進	食育講演会1回実施 親子料理教室4回実施 食育推進パンフレットの配布等 学校給食の食材として、地場産物を活用		継続	食育講演会1回実施 親子料理教室5回実施 50周年記念「調布市学校給食展」の実施 食育推進パンフレットの配布等 学校給食の食材として、地場産物を活用		継続(給食展は実施なし)	学務課	
心のケアの充実	○	○	スクールカウンセラーの配置	中学校全8校 小学校全20校		継続	中学校全8校 小学校全20校		継続	教育相談所
	○	○	メンタルフレンドの派遣	派遣301回		継続	派遣379回		継続	指導室
	○	○	適応指導教室「太陽の子」・通級指導学級「相談学級」	継続して実施		継続	継続して実施		継続	指導室
			☆ 不登校児童・生徒の保護者を対象とした情報交換会	検討・準備		継続	2回 実施		継続	教育相談所・指導室
体験活動等の充実			中学校部活動における外部指導員の活用	中学校全8校		継続	中学校全8校		継続	指導室
			中学生の職場体験学習の実施	中学校全8校		継続	中学校全8校		継続	指導室
			移動教室の実施	小・中学校全校		継続	小・中学校全校		拡充 (4年生宿泊行事モデル事業を1校から2校へ拡充)	指導室
			夏季施設(岩井臨海学園)の実施	公立小学校第6学年の児童を対象 7月21日～8月4日 (2泊3日/校) 参加児童数 20校 計1,630人(98.3%)		継続	公立小学校第6学年の児童を対象 7月21日～8月4日 (2泊3日/校) 参加児童数 20校 計1,579人(95.8%)		継続	学務課

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管 ()は平成24年度組織改正後の所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
体験活動等の充実			◎ ふれあい給食事業	染地小 延べ1,242人 緑ヶ丘小 延べ1,235人 石原小 延べ1,328人	98回 101回 100回	拡充	染地小 延べ1,199人 緑ヶ丘小 延べ1,238人 石原小 延べ1,373人 北ノ台小 延べ118人	98回 98回 97回 20回	継続	高齢者支援室 高齢福祉担当

(6) 保護を要する子ども等への支援

- 児童虐待防止センターを調布市子ども家庭支援センターすこやか内に置き、児童虐待に関する相談を専用電話窓口（虐待防止ホットライン）・来所・訪問で受け付けています。「調布市要保護児童対策地域協議会」を定期的開催することにより、関係機関がケースごとにきめ細かい対応を行えるよう、関係機関の連携を強化します。調布市文化会館たづくり西館保健センターでは保育付で母親だけのワーキンググループを開催し、子育ての大変さを分かち合うことなどで児童虐待防止へつなげていきます。DV（配偶者暴力）に関する相談は、調布市市民プラザあくろす男女共同参画推進センターでも受け付けています。
- 障害児・発達にかたよりのある子どもの発達支援、家族支援、関係機関との連携、相談事業などの地域支援を含めて、「調布市子ども発達センター」を中心に総合的な取組を推進します。また、障害児・発達にかたよりのある子どものいる家庭への各種手当等による経済的な支援を行っています。
- ひとり親家庭の相談事業の充実を図るとともに、各種手当等の経済的な支援を行っています。また、母子家庭だけでなく父子家庭への支援も行っています。平成23年度からは、男女共同参画推進課と子育て支援課（子ども家庭課）の共催で就労支援講座（母子家庭優先）を開催しています。

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管 ()は平成24年度組織改正後の所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
児童虐待防止策の充実	○	○	児童虐待防止センター	児童虐待相談3,967件 ホットライン69件		継続	児童虐待相談5,196件 ホットライン46件		継続	すこやか
	○	○	調布市要保護児童対策地域協議会	代表者会議0回 実務者会議5回 ケース会議306回		継続	代表者会議2回・研修1回 実務者会議4回 ケース会議290回		継続	子育て支援課 (子ども政策課)
	○	○	ママのアフタヌーンタイム（グループワーク）	23回 延べ296人		継続	24回 延べ332人		継続	健康推進課
	○	○	メッセージ（乳児健診時グループワーク）活動	35回 延べ1,171人		継続	36回 延べ1,150人		継続	健康推進課
	○	○	親子のメンタルケア（たんぼぼグループ）相談	23回 延べ162人		継続	22回 延べ164人		継続	健康推進課
	○	○	母子・女性緊急一時保護	8件 述べ52日		継続	9件 述べ61日		継続	子育て支援課 (子ども家庭課)
	○	○	女性の生きかた相談	相談件数250件 暴力に関する相談内容 延べ件数109件		継続	相談件数255件 暴力に関する相談内容 延べ件数82件		継続	男女共同参画推進課
	○	○	人権について考える講演会・講座	延べ243人	4回	継続	延べ364人	10回	継続	男女共同参画推進課
等障害のある子どもへの充実	○	○	発達支援事業	1歳児グループ（親子グループ）		継続	69回 延べ242人		継続	子ども発達センター
	○	○		2歳児グループ（親子グループ）		継続	178回 延べ712人		継続	子ども発達センター

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管 ()は平成24年度組織改正後の所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
障害のある子ども等への施策の充実	○	○	幼児グループ	166回 延べ958人		継続	221回 延べ867人		継続	子ども発達センター
	○	○	作業活動グループ	156回 延べ422人		継続	162回 延べ401人		継続	子ども発達センター
	○	○	発達支援事業 言語・心理グループ	125回 延べ462人		継続	168回 延べ598人		継続	子ども発達センター
	○	○	家庭支援事業	新規事業の検討		継続	新規事業の検討		緊急養護一時養護事業・リフレッシュ支援事業(再掲)として開始	子ども発達センター
	○	○	個別事業(作業療法, 理学療法, 言語療法, 心理療法)	延べ2,320人		継続	延べ2,878人		継続	子ども発達センター
			障害児音楽療法 [H23年5月まで] 音楽療法(びっころ) [H23年6月から]	40人		継続	42人[H23年5月まで] 46人[H23年6月から]		継続	障害福祉課
	○	○	障害児通園事業(平成22年度から児童デイサービス)	延べ7,055人		継続	延べ7,859人		継続	子ども発達センター
	○	○	交流保育	19人	141回	継続	23人	136回	継続	子ども発達センター
			利用者送迎事業	延べ5,353人		継続	延べ5,841人		継続	子ども発達センター
			学童クラブ障害児等送迎事業	延べ1,848人		継続	延べ1,547人		継続	児童青少年課
	○	○	子ども施設訪問事業	4か所 7人		継続	4か所 6人		継続	子ども発達センター
			子ども発達センター運営会議	委員 12人 (5月, 10月開催)		継続	委員12人 (6月, 10月, 1月開催)		継続	子ども発達センター
	○	○	関係機関との連携会議	i-ファイル見直し会議(1回 出席者9人) 教育相談所との会議(2回 出席者延べ40人)		継続	障害児等福祉教育連携会議(新規)2回 出席者延べ33人 教育相談所との連携会議1回 出席者延べ15人		継続	子ども発達センター
			障害児保育	26園, 57人		継続	27園, 56人		継続	保育課(子ども政策課)
			心身障害児教育事業費補助金	22人		継続	23人		継続	保育課(子ども政策課)
			児童育成手当(障害手当)	15,500円/月 142人		継続	15,500円/月 140人		継続	子育て支援課(子ども家庭課)
			特別児童扶養手当	重度障害児 50,750円/月 中度障害児 33,800円/月 計 197人		継続	重度障害児 50,550円/月 中度障害児 33,670円/月 計 206人		継続	子育て支援課(子ども家庭課)
			障害児福祉手当	14,380円/月 63人		継続	14,330円/月 67人		継続	障害福祉課

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の 予定	平成23年度の状況		平成24年度の 予定	所管 ()は平成24 年度組織改正後の 所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
障害のある子ども等への施策の充実			重度心身障害者手当	60,000円/月 122人(内児童数不明)		継続	60,000円/月 129人(内児童数不明)		継続	障害福祉課
			心身障害者福祉手当	2,006人(内児童数不明)		継続	2,010人(内児童数不明)		継続	障害福祉課
			心身障害者扶養共済制度	12人		継続	12人		継続	障害福祉課
			身体障害者手帳・愛の手帳	身障手帳129人 愛の手帳333人		継続	身障手帳127人 愛の手帳333人		継続	障害福祉課
			身体障害者手帳・診断書作成料の助成	490件(内児童数不明)		継続	493件(内児童数不明)		継続	障害福祉課
			日常生活用具・設備改善費の給付	日常生活用具3,418件 (内児童数不明)		継続	日常生活用具3,541件 (内児童数不明)		継続	障害福祉課
			補装具の交付事業	395件		継続	440件		継続	障害福祉課
			在宅障害者(児)緊急一時保護(宿泊保護・日帰り保護)	394件(内児童数不明)		継続	518件(内児童数不明)		継続	障害福祉課
			巡回入浴サービス	374回(内児童数不明)		継続	396回(内児童数不明)		継続	障害福祉課
			地域福祉計画の策定	計画の進行管理, 6回開催, 委員数 22人 市民福祉ニーズ調査 (アンケート調査6,300件, 住民懇談会210人)		継続	7回開催, 委員数 22人 地域福祉計画改定 (パブリック・コメント61件, 地域別公聴会170人)		継続	福祉総務課
			特別支援学級の設置	平成22年5月1日現在 (知的固定学級) 小学校 5校, 17学級, 124人 中学校 3校, 8学級, 59人		継続	平成23年5月1日現在 (知的固定学級) 小学校 5校, 17学級, 120人 中学校 3校, 9学級, 60人		継続	学務課
			特別支援学級(通級指導学級)の開設	平成22年5月1日現在 (言語・難聴・情緒指導) 小学校 3校, 10学級, 104人 中学校 2校, 2学級, 13人		継続	平成23年5月1日現在 (言語・難聴・情緒指導) 小学校 4校, 13学級, 133人 中学校 2校, 2学級, 12人		継続	学務課
	○	○	スクールサポーターの配置	小学校全校に配置		継続	小学校全校に配置		継続	指導室
		障害者歯科診療	受診735人	108日/年	継続	受診785人	106日/年	継続	健康推進課	
ひとり親家庭への支援の充実		母子家庭自立支援教育訓練給付金	3件		継続	1件		継続	子育て支援課 (子ども家庭課)	
		母子家庭高等技能訓練促進費	17件		継続	18件		継続	子育て支援課 (子ども家庭課)	
		児童扶養手当(母子家庭) ※H22.8.1以降, 父子家庭も受給対象	9,850円~41,720円/月 1,348人 (全部停止を含む)		継続	9,810円~41,550円/月 1,169人 (全部停止を除く)		継続	子育て支援課 (子ども家庭課)	

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管 ()は平成24年度組織改正後の所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
ひとりの親家庭への支援の充実			児童育成手当	13,500円/月 2,225人		継続	13,500円/月 2,201人		継続	子育て支援課 (子ども家庭課)
			母子自立支援員の配置(相談)	2人		継続	2人		継続	子育て支援課 (子ども家庭課)
			母子就労支援専門員の配置(相談)	2人		継続	2人		継続	子育て支援課 (子ども家庭課)
			☆ 就労支援講座	—		新規	4回 62人 (児童虐待防止策の充実/人権について考える講演会・講座(男女共同参画推進課)事業の一部)		継続	男女共同参画推進課、 子育て支援課 (子ども家庭課)
			母子生活支援施設	相談59件 入所10件		継続	相談19件 入所 5件		継続	子育て支援課 (子ども家庭課)
			ひとり親家庭等医療費助成	1,190世帯 2,225人		継続	1,225世帯 2,281人		継続	子育て支援課 (子ども家庭課)
			JR通勤定期乗車券の割引	対象者: 児童扶養手当受給世帯		継続	対象者: 児童扶養手当受給世帯		継続	子育て支援課 (子ども家庭課)
			都営交通機関の無料パス配付	対象者: 児童扶養手当受給世帯		継続	対象者: 児童扶養手当受給世帯		継続	子育て支援課 (子ども家庭課)
			都営水道料金・下水道料金及び家庭ごみ・粗大ごみ処理手数料の減免	対象者: 児童扶養手当受給世帯 特別児童扶養手当受給世帯		継続	対象者: 児童扶養手当受給世帯 特別児童扶養手当受給世帯		継続	子育て支援課 (子ども家庭課)
			ひとり親家庭ホームヘルプサービス	4世帯	222回	継続	4世帯	281回	継続	子育て支援課 (子ども家庭課)
			単親家庭居室資金貸付	0件		継続	0件		継続	子育て支援課 (子ども家庭課)
			母子福祉資金貸付	86件		継続	61件		継続	子育て支援課 (子ども家庭課)

(7) 社会環境整備

- 地域全体で子育てが行えるよう、市民活動の活発化と子育て支援ネットワークづくりの推進のため、人権啓発や生涯学習など各種講座を開催します。また「地区協議会」「健全育成推進地区代表者連絡会」など地域の横断的な連携を強化します。さらに「調布市次世代育成支援協議会」「調布市子ども家庭支援ネットワーク会議」により、子ども子育て支援に関する計画策定や行政サービスの連携を図ります。
- 平成23年4月に、18歳未満の子どもとその家庭の支援に関する事業の資金として寄附された金額を積み立てるほか、子どもとその家庭に関する施策に必要な資金を確保し、もって子どもの健やかな成長を図るため、調布市子ども基金を設置しました。この基金を活用し、次世代育成支援協議会の意見を踏まえ、地域で子育て支援活動を展開する団体、グループまたは個人に対し、その活動資金の一部を助成します。
- メールによる安全・安心の情報配信、「安全・安心マップ」の作成、学校防犯対策、セーフティ教室の実施、安全パトロールなどにより、子どもの安全の確保に努めます。大地震、水害などの自然災害、大規模テロなども含めた危機管理対策、防災市民組織や地域防災協議会の結成、防災設備や防災環境促進など防災対策を行います。
- 子どもや子育て家庭が安全に安心して通行できる道路環境、施設のバリアフリー化やユニバーサルデザインのまちづくりを進めます。公園の整備や野川や多摩川の河川敷を清掃する「クリーン作戦」、 「喫煙マナーアップキャンペーン」、放置自転車対策など環境整備を行います。

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
子育て支援ネットワークのしくみ	○	○	地域人権啓発活動	平成22年度人権週間行事「トーク&コンサートと映画の集い」参加者約600人		継続	中学生人権作文コンテスト 小学生子ども人権メッセージ 小学校「人権の花」運動		継続	市民相談課
	○	○	人権に関する相談事業の推進	6件		継続	6件		継続	市民相談課
			生涯学習出前講座	実施件数54件 延べ参加人数1,325人		継続	実施件数58件 延べ参加人数1,473人		継続	生涯学習交流推進課
			市民活動支援	講座・相談・イベントを随時開催		継続	講座・相談・イベントを随時開催		継続	協働推進課
	○	○	地区協議会の設立・運営支援	11地区		継続	13地区		継続	協働推進課
	○	○	健全育成推進地区代表者連絡協議会	委員20人	会議9回	継続	委員20人	会議9回	継続	児童青少年課
			地域福祉活動を行う市民団体の支援	助成団体9団体 助成団体活動報告会42人参加		継続	助成団体7団体 助成団体活動報告会32人参加		継続	福祉総務課
	○	○	青少年問題協議会の運営	委員 15人 会議 3回		継続	委員 15人 会議 3回		継続	児童青少年課
	○	○	青少年補導連絡会の運営	委員 51人 会議 5回		継続	委員 52人 会議 6回		継続	児童青少年課
	○	○	調布市次世代育成支援協議会	委員 17人 開催 5回 第5回は東日本大震災の影響により中止、視察1回		継続	委員 17人 開催 6回		継続	子育て支援課 (子ども政策課)
	○	○	調布市子ども家庭支援ネットワーク会議	ネットワーク会議2回 (内 作業部会1回)		継続	開催なし		継続	子育て支援課 (子ども政策課)
			☆ 調布市子ども基金助成事業	—		—	交付決定件数 3件 助成総額 40,000円		拡充	子育て支援課 (子ども政策課)
子どもの安全の確保			安全・安心メール情報発信	71件 (内 計画停電関係33件)		継続	31件 (内 計画停電関係6件)		継続	総合防災安全課
			安全・安心マップ作成支援	随時実施		継続	随時実施		継続	総合防災安全課・児童青少年課
			学校・通学路の安全確保の推進	監視モニター・見廻り等による学校警備の実施、通学路の安全対策（通学路標示板更新、通学路マップの作成・配付、児童通学見守り）の実施、スクールガード講習会		継続	通学路の安全対策（通学路標示板更新、通学路マップの作成・配付、児童通学見守り）の実施		継続	学務課
							監視モニター・見廻り等による学校警備の実施、スクールガード講習会			教育総務課
		防犯教室の開催（小学生）	148名	1回	継続	約110名	1回	継続	総合防災安全課	

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管 ()は平成24年度組織改正後の所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
			子ども交通教室の実施	延べ利用人数 12,778人	交通教室 86回 一日交通教室 25回	継続	延べ利用人数 14,704人	交通教室 116回 一日交通教室 21回	継続	総合防災安全課
	○	○	交通標語懸垂幕を活用した 宣言の周知PR	1か所設置		継続	1か所設置		継続	総合防災安全課
			子ども被害予防対策連絡会	連絡網として活用		継続	連絡網として活用		継続	総合防災安全課
			防犯ブザーの配布	市内公・市立小学校 2,200個		継続	市内公・私立小学校 2,130個		継続	総合防災安全課
			地域での自主的防犯活動の 支援	42団体に物品貸与		継続	39団体に物品貸与		継続	総合防災安全課
			こどもの家	3,353か所	会議2回	継続	3,285か所	会議2回	継続	社会教育課
			夜間安全・安心パトロール	1,460人 (4人×365 日)	365日	継続	1,464人 (4人×366 日)	366日	継続	総合防災安全課
			調布駅周辺のパトロール	730人 (2人×365 日)	365日	継続	732人 (2人×366 日)	366日	継続	総合防災安全課
	○	○	子ども安全・安心パトロー ル	1,680人 (8人×210 日)	210日	継続	1,680人 (8人×210 日)	210日	継続	総合防災安全課
			応急危険度判定ボランティア の充実	判定員連絡会議の開催 (隔年1回)		継続	判定員だよりの発行(1回)		継続	建築指導課
			調布エフエム放送等による 防災防犯活動の実施	スポットCM415本		継続	スポットCM415本		継続	総合防災安全課
			危機管理システムの構築	—		継続	—		継続	総合防災安全課
			防災市民組織の結成の促進	84組織		継続	87組織		継続	総合防災安全課
			防災井戸の整備(小・中学 校)	—	—	継続	—	3か所	無し	総合防災安全課
			地域消防力の充実(物品等 更新)	ポンプ車1台更新		無し	ポンプ車1台更新		無し	総合防災安全課
			防災講演会の実施	150人	1回	継続	120人	1回	継続	総合防災安全課
			総合防災訓練	実動訓練及び図上訓練 各1回実施		継続	実動訓練及び図上訓練 各1回実施		継続	総合防災安全課
			総合水防訓練	700人	1回	継続	700人	1回	継続	総合防災安全課
			防災行政無線の整備	—		継続	—		継続	総合防災安全課

子どもの安全の確保

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管 ()は平成24年度組織改正後の所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
子どもの安全の確保			防災対策用備蓄品の充実	コンテナー1か所増設		継続	コンテナー1か所増設		継続	総合防災安全課
			街頭消火器の設置	764本		継続	767本		継続	総合防災安全課
子どもの生活環境の整備			バリアフリー基本構想 (平成22年度まで「交通バリアフリー基本構想」)	交通バリアフリー特定事業計画の進行状況の確認を行い、また、次年度予定している新法に対応したバリアフリー基本構想策定のための事前準備を行った。		継続	調布市交通バリアフリー基本構想が目標年次を迎えたこと、また、移動等円滑化の促進に関する基本方針が改正されたことに伴い、「調布市バリアフリー基本構想」を策定した。		継続	交通対策課
			人と環境にやさしい道路の整備	2路線		継続	1路線		継続	道路管理課
			居住環境改善資金補助	相談51件, 承認件数43		継続	相談88件, 交付79件		継続	住宅課
			小・中学校施設の耐震性の確保	校舎6校		完了	—		完了	教育総務課
			橋りょうの耐震改修	5か所		継続	4か所		継続	道路管理課
			狭あい道路の整備	継続		継続	狭あい申出件数=87件 L形工事延長=1,459m		継続	街づくり事業課
			面的整備事業の推進	1 布田駅南土地区画整理事業 仮換地指定に伴う建物移転16件 道路整備約40mを実施 2 調布駅北第1地区市街地再開発事業 A・Bの2地区に分けて事業を進めていくこととした。組合設立認可申請に向けて取り組み中 3 調布駅南口東地区市街地再開発事業 組合設立認可に向けて取り組み中		継続	1 布田駅南土地区画整理事業 仮換地指定に伴う建物移転13件, 道路整備約40mを実施 2 調布駅北第1地区市街地再開発事業 A地区:平成23年10月 組合設立認可取得 B地区:平成23年12月 再開発準備会発足 3 調布駅南口東地区市街地再開発事業 平成24年3月 組合設立認可取得		1 建物移転完了 2 継続	街づくり事業課
			都市計画道路の整備	7路線事業中		継続	調布3・4・4 (L=550m)・調布3・4・9 (L=336m)・調布7・5・1 (電線共同溝)の3路線の整備工事をはじめ、1,263㎡の用地買収を行った		継続	街づくり事業課
			公園の整備	6園 (提供公園)		継続	1園 (提供公園) 1園 (改修)		継続	緑と公園課
			都市美化推進事業	地域清掃活動の申請及び参加者 (1年間) 延べ71団体, 4,749人		継続	地域清掃活動の申請及び参加者 (1年間) 延べ79団体, 5,158人		継続	環境政策課
		都市美化推進事業 (多摩川クリーン作戦)	1,100人	2回	継続	1,000人 (平均)	2回	継続	環境政策課	
		都市美化推進事業 (野川クリーン作戦)	585人	1回	継続	荒天のため中止		継続	環境政策課	

	いじめや虐待防止の取組		事業名	平成22年度の状況		平成23年度の予定	平成23年度の状況		平成24年度の予定	所管 ()は平成24年度組織改正後の所管課
	22年度	23年度		(1回につき)	(1年につき)		(1回につき)	(1年につき)		
子どもの生活環境の整備			都市美化推進事業（喫煙マナーアップキャンペーン）	30人	4日 (全8回)	継続	32人	4日 (全9回)	継続	環境政策課
			放置自転車対策	16,460台撤去 クリーンキャンペーンチラシ 12,000枚配布		継続	13,398台撤去 クリーンキャンペーン広報用 ティッシュ10,000個配布		継続	交通対策課
			道路安全施設の整備（改良・修理）	継続		継続	継続		継続	道路管理課
			道路交通環境の整備	継続		継続	市道南123号線ほか、643m の道路整備工事を行った		継続	街づくり事業課
			不法投棄防止	不法投棄549件		継続	不法投棄621件		継続	ごみ対策課
			公園の清掃協力	12か所 11団体		継続	24か所 23団体		継続	緑と公園課
			公園緑地の整備	整備工事1か所		継続	公園の設計1か所 緑地の設計1か所		継続	緑と公園課
			緑豊かな街並みの形成	事業推進		継続	花いっぱい運動の要綱改正		継続	緑と公園課
			調布市公共施設等シックハウス対策	有識者会議1回開催		継続	対策委員会1回開催		継続	環境政策課
			駅前公衆便所等維持管理事業	7か所		継続	7か所		継続	環境政策課
			東京都市町村民交通災害共済事業	私立小中学校児童・生徒分 総数2,183人 公立小中学校児童・生徒分 総数13,807人		継続	私立小中学校児童・生徒分 2,171人 公立小中学校児童・生徒分 14,005人		継続	総合防災安全課
			私立小中学校設置者補助金交付事業	総数466人	1回	継続	総数434人	1回	継続	総務課
			市営住宅維持管理	7団地		継続	7団地 募集回数2回、募集戸数8戸 応募322件		継続	住宅課

平成25年1月発行

発行 調布市子ども生活部子ども政策課
〒182-8511 調布市小島町2-35-1
TEL 042-481-7105 (直通)

登録番号
(刊行物番号)

2012-179